

後期 第4問

被告人 X は、内妻の B 女が A 女(23 歳)の手引きにより東京方面に逃げたものと信じ、これを詰問すべく、ある日の午後 8 時ころ、アパートの自室に A を呼び出し、同所において B とともに A に対し、「よくも俺を騙したな。俺は何もかも捨ててあんたに仕返しにきた。硫酸もある。お前の顔に硫酸をかければ醜くなる」など申し向けるなどして約 2 時間にわたり A を脅迫し、同女が許しを請うのに対し、同女の裸体写真を撮ってその仕返しをしようと考え、「5 分間裸で立っておれ」と申し向け、畏怖している同女を裸体にさせて、これを写真撮影した。そして、写真撮影中に、A が脱いだ服のポケットに入っていた携帯電話を奪うことを決め、A が気付かないうちに、携帯電話を奪い、立ち去った。

X の罪責を述べよ。